

§ 2 気管支ぜん息予防対策事業

表 279 アレルギー素因保有者保健指導実施状況

乳幼児期における気管支ぜん息の発症を可能な限り予防するため、各区役所保健福祉センターでの乳幼児検診の際にアレルギー素因保有者を選別し、その者に対してアレルギー相談を受けられるように指導している。
アレルギー相談は各区役所保健福祉センターで開設され、健康診断、保健指導、栄養指導、血液検査等を行っている。

		ア レ ル ギ ー 素 因 保 有 状 況											
		3か月児健診				1歳6か月児健診				3歳6か月児健診			
		健診数	A	B	C	健診数	A	B	C	健診数	A	B	C
総	数	-	-	-	-	13,732	883	5,294	3,455	12,779	418	5,832	2,660
川	崎	-				1,804	143	651	394	1,752	69	743	327
	幸	-				1,729	95	676	430	1,572	49	759	320
中	原	-				2,663	166	1,006	696	2,321	76	1,044	504
高	津	-				2,270	171	869	551	2,079	64	936	412
宮	前	-				2,101	100	822	528	2,047	61	957	415
多	摩	-				1,716	115	645	489	1,517	57	686	325
麻	生	-				1,449	93	625	367	1,491	42	707	357

注) A～ 風邪ひきやすく、ぜーぜーしたり、くり返して、しっしんができる乳幼児
B～ 兄弟、両親、祖父母の中で、ぜん息・アレルギー性鼻炎・アトピー性皮膚炎・じんましんにかかった人がいる乳幼児
C～ A・B両項目に該当するもの。

資料:環境保健課